

新春を迎えて

公益社団法人春日部法人会

会長 山田 一徳



公益社団法人春日部法人会の皆様、あけましておめでとうございます。

私は令和7年度より会長に就任いたしました山田一徳でございます。

皆様におかれましては、ご健勝に新たな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

我々春日部法人会は6市2町、そして、11支部4,000社を擁しておりましたが、久喜市内の4支部（久喜、菖蒲、栗橋、鷺宮）が久喜市の市町合併から15年を経て統合し、全8支部で構成される組織として昨年の春からスタートいたしました。



春日部法人会は、地域の特性を踏まえ、皆様に必要とされる「税」を中心とした公益事業を展開すべきと考え、日々、支部長の皆様、また事務局とともに努力しています。

今年度もNHK交響楽団とコラボした「租税教育と芸術文化鑑賞」や女性部会による「絵はがきコンクール」、青年部会による「租税教育」を進めております。

また、今年は第20回全国女性フォーラムが、ここ埼玉県で行われます。全国各地よりお見えになるお客様をお迎えし、盛大に開催されることを期待するとともに、皆様にもご協力のほどよろしく願いいたします。

さて、ここで簡単に私の紹介をさせていただきます。昭和34年生まれ66歳。岩槻に生まれ、中学まで地元の小、中学校に通っていました。高校、大学と社会人2年間、野球を続けており、野球部の合宿所に住んでおりました。その後、家業の人形店に戻り、今日に至ります。あと8年ほどで人形店も創業100年となります。それまでは、孫の成長を見ながら頑張りたいと思います。

日頃からご指導、ご協力をいただいている春日部税務署の皆様におかれましても、少ない職員数と時間の制約の中、職務に精励され、また法人会活動にも深いご理解を賜っており、厚く感謝を申し上げます。

結びに春日部法人会員を始め、関係する多くの皆様のますますのご健勝、ご活躍をお祈りいたしまして、年始の挨拶とさせていただきます。